



令和4年12月9日
海上保安庁
日本財団

世界海上保安機関長官級会合の オンラインシンポジウムを開催（結果概要）

～地域を越えた海上保安機関のネットワーク強化の重要性を確認～

海上保安庁及び日本財団は、11月29日（火）、世界海上保安機関長官級会合（CGGS: Coast Guard Global Summit）の関連イベントとして、「ネットワークの活性及び強化」をテーマとしたオンラインシンポジウムを初めて実施しました。今回、

基調講演やパネルディスカッションを通じて、ウェブサイトを活用した海上保安機関同士のネットワーク強化の重要性と今後の取組を確認しました。

世界海上保安長官級会合

世界をつなぐ海の平和と安全を目指して、二国間、また、地域の枠組みを越えて世界の海上保安機関間で協力し、連携する方策を議論するなど、新たな対話と協力の場として、海上保安庁と日本財団との共催で、2017年から開催しています。

1 開催日時場所

日時：令和4年11月29日（火）20：00～23：00

場所：日本財団ビル（オンライン開催）

2 概要

本シンポジウムには、40カ国及び6の国際組織などから約270名の参加がありました。以下概要です。

（1）開会挨拶（海上保安庁勝山総務部長）

本シンポジウムの冒頭、勝山総務部長が開会の挨拶を行い、全世界の海上保安機関によるCGGSへの参画と協力を呼びかけました。（今回、新たに3カ国が参加）

（2）基調講演（米国沿岸警備隊 William Miller（ウィリアム・ミラー））

世界の海上保安機関間のネットワークを継続・強化することを目的としたCGGSウェブサイトの活用とその重要性について講演されました。

（3）パネルディスカッション（テーマ：「ネットワークの活性及び強化」）

・ファシリテーター（司会進行）

米国沿岸警備隊

William Miller（ウィリアム・ミラー）

・パネリスト

- 海上保安庁
高橋 秀聡
- ギリシャ沿岸警備隊
Spyros Syrigos (スピロス・スイリゴス)
- 国連薬物犯罪事務所
Hanh Nguyen (ハン・グエン)
- 欧州海上安全庁
Manuela Tomassini (マニエラ・トマジーニ)

各パネリストからネットワークの活性化及び強化に関する取組や事例の紹介が行われました。その後、参加国・機関からの質問や意見を取り上げ、CGGSウェブサイトのありべき姿や課題について活発な議論が交わされました。パネルディスカッションを通じて、ウェブサイトを活用した海上保安機関同士のネットワーク強化の重要性と今後の取組を確認しました。



開会の挨拶（海上保安庁勝山総務部長）



パネルディスカッションの様子



シンポジウム登壇者

世界海上保安機関長官級会合
オンラインシンポジウム
参加一覧
Participating Countries, Agencies

1	日本 Japan	31	パラグアイ Republic of Paraguay
2	アルゼンチン共和国 Argentine Republic	32	カタール国 State of Qatar
3	オーストラリア連邦 Australia	33	ルーマニア Romania
4	バングラデシュ人民共和国 People's Republic of Bangladesh	34	セーシェル共和国 Republic of Seychelles
5	ベルギー王国 Kingdom of Belgium	35	ソマリア連邦共和国 Federal Republic of Somalia
6	ブラジル連邦共和国 Federative Republic of Brazil	36	南アフリカ共和国 Republic of South Africa
7	カナダ Canada	37	スペイン王国 Kingdom of Spain
8	クロアチア共和国 Republic of Croatia	38	スリランカ民主社会主義共和国 Democratic Socialist Republic of Sri Lanka
9	エクアドル共和国 Republic of Ecuador	39	米国 United States of America
10	エルサルバドル共和国 Republic of El Salvador	40	ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of VietNam
11	フランス共和国 French Republic	41	欧州漁業管理機関 European Fisheries Control Agency(EFCA)
12	ジョージア Georgia	42	欧州海上安全庁 European Maritime Safety Agency (EMSA)
13	ドイツ連邦共和国 Federal Republic of Germany	43	欧州国境沿岸警備庁 European Border and Coast Guard Agency(FRONTEX)
14	ギリシャ共和国 Hellenic Republic	44	バリ・プロセス(不法移民・人身取引及び関連する国境を越える犯罪に対する地域協力枠組み) Bali Process
15	アイスランド共和国 Republic of Iceland	45	国際海事機関 International Maritime Organization(IMO)
16	インド India	46	国連薬物犯罪事務所 United Nations Office on Drugs and Crime(UNODC)
17	インドネシア共和国 Republic of Indonesia	※黄セルは、今回新たに参加した国を示す。	
18	イタリア共和国 Italian Republic		
19	ジャマイカ Jamaica		
20	ヨルダン Jordan		
21	ケニア共和国 Republic of Kenya		
22	大韓民国 Republic of Korea		
23	ラトビア Republic of Latvia		
24	リトアニア Republic of Lithuania		
25	マダガスカル共和国 Republic of Madagascar		
26	マレーシア Malaysia		
27	モーリシャス共和国 Republic of Mauritius		
28	メキシコ合衆国 United Mexican States		
29	オランダ王国 Kingdom of the Netherlands		
30	ノルウェー王国 Kingdom of Norway		